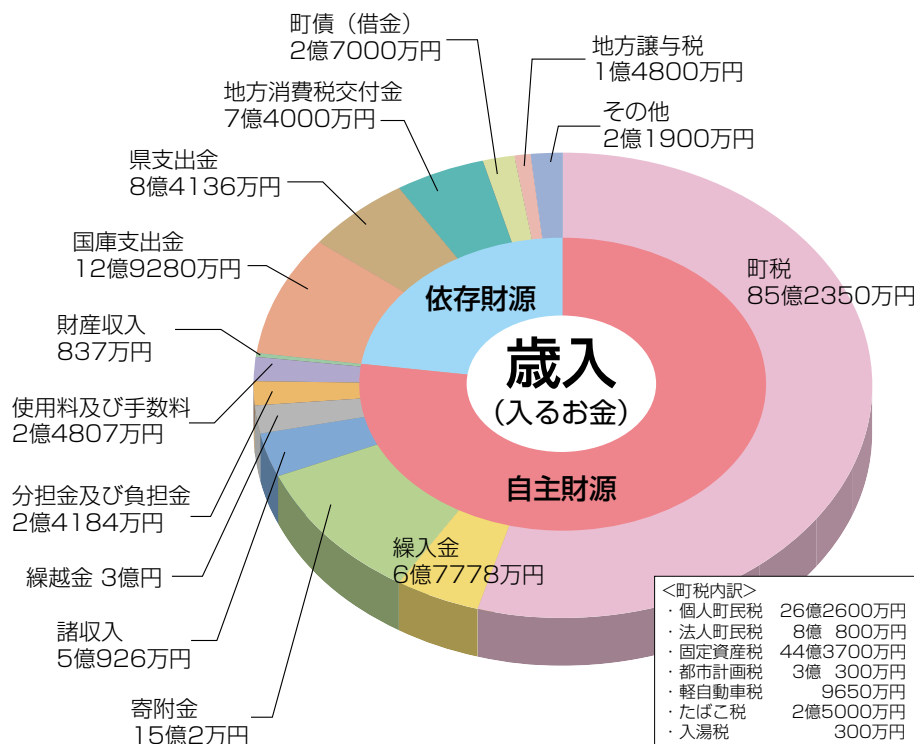




過去最高の大型予算

155億2000万円を可決



自主財源
120億884万円

個人町民税、法人町民税、固定資産税、たばこ税や繰入金などの独自に確保できる収入

依存財源
35億1116万円

国・県などの補助、交付金や町債など

新年度予算の自主財源は歳入総額の77.4%を占めており、国からの地方交付税を受けない「不交付団体」34年連続の見込み

平 成30年度の一般会計予算は、155億2000万円、29年度に比べて1億4000万円の増額で、過去最高の大型予算となった。左の表にある7つの特別会計と水道事業会計を合わせて、総額236億7349万円。

歳 入全体の54.9%を占める町税の総額は、85億2350万円で、前年度と比較して8.3%増の6億5450万円の増額。これは、個人町民税で人口増による納税者の増加、法人町民税で自動車関連企業の増収増益が見込まれるため、ふるさと寄附金は、15億円で、前年度比2億円の増加を見込んでいる。

国 庫支出金は、子育て支援交付金、障がい福祉サービス費負担金など12億9280万円で、前年比1億5387万円の増加。

借 金にあたる町債は、2億7000万円で、前年度比1億3000万円の減額。

北部中学校の校舎増築に

3億8100万円



増築が待たれる北部中学校

平成30年度 当初予算

人口増加で 一般会計

義務的経費

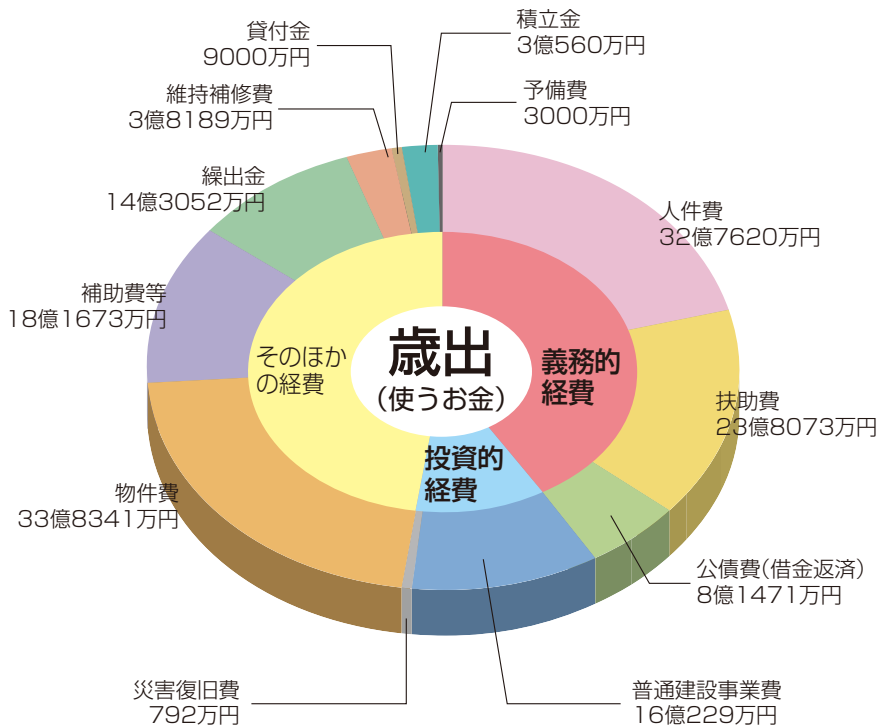
64億7164万円

支出することが制度的に義務づけられている経費

投資的経費

16億1021万円

支出の効果が固定的な資本の形成に向けられる経費



総額236億7349万円を可決

各会計別の当初予算と採決状況

(▲は減)

会計区分		予算額	前年度比 (%)	採決の状況
一般会計		155億2000万円	0.9	反対2:賛成13で可決
特別会計	土地取得	2139万円	▲43.8	全員賛成で可決
	国民健康保険	34億2783万円	▲10.8	反対2:賛成13で可決
	後期高齢者医療	4億934万円	2.2	反対2:賛成13で可決
	介護保険	18億5301万円	▲4.7	反対2:賛成13で可決
	幸田駅前土地区画整理事業	2億2377万円	▲33.1	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	3億5619万円	2.2	反対2:賛成13で可決
	下水道事業	7億5349万円	0	反対2:賛成13で可決
水道事業会計	収益的支出	7億3112万円	▲0.2	反対2:賛成13で可決
	資本的支出	3億7735万円	1.5	
合計		236億7349万円	▲2.0	